

第1部



ヴァイオリン 亀谷 希恵 Kie Kametani

愛知県立芸術大学音楽科卒業後、桐朋学園大学音楽学部研究科卒業、桐朋オーケストラアカデミー研修課程卒業。

2012、2014年に小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、2012年より毎年サイトウキネンフェスティバルに参加。東海地区を中心に幅広く演奏活動中。



ヴァイオリン 春日井 久美子 Kumiko Kasugai

東京藝術大学卒業、スイスのカヤレイ・ヴァイオリン・アカデミーにて4年間にわたりハビブ・カヤレイ氏の元で研鑽を積み、卒業ディプロマを取得。

現在名古屋を中心に活動。妹の恵とは定期的にデュオコンサートを開催し、好評を博している。



ヴィオラ 柿本 朱美 Akemi Kakimoto

愛知県立明和高等学校 音楽科、同志社女子大学 学芸学部 音楽学科 演奏専攻 卒業。2010年、京都・国際音楽学生フェスティバルに参加。第23回 岡崎音楽家協会新人演奏会に出演。これまでにヴァイオリンを伊東かおり、市川絵理子 ヴィオラを市川絵理子、柳生 厚彦、石橋直子各氏に師事。



チェロ 堀田 祐司 Yuji Hotta

名古屋市立菊里高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部卒業。2009年1月から兵庫芸術文化センター管弦楽団に入団。同9月、チェロ部門フォアシュピラー就任。その後渡独。2012年ドレスデン音楽大学大学院に入学、同大学院を卒業。以後ドイツで研鑽を積み現在に至る。

第2部



フィドル&ヴィオラ 小松 大 Dai Komatsu

2004年にアイルランド音楽に出会い、2006年、3ヶ月間にわたりアイルランド、クレア州滞在しフィドル奏者のPat O'Connorより教えを受ける。以降渡愛を重ねる。アイルランド在住の望月えりかとともにブラックバードミュージックを設立。2012年には愛知県長久手市文化の家主催「Irish Days 2012～音楽のある暮らし～」をプロデュース、大きな反響を呼ぶ。13年3月に伊勢神宮にて奉納演奏を行う。2014年10月、全国各地のダンサーとミュージシャンが集まったダンスイベント「名古屋ケーリー」を主催。2015年秋、CCE JAPAN主催ケーリーバンドコンペティションにおいて審査委員長個人賞を受賞。2016年9月、ギタリストの山本哲也と1stアルバム「Years」をリリース。これまでにPat O'Connor、Eoghan O'Sullivan、Dave Flynn、Cormac Begleyらと共演。日本を代表するフィドル奏者として全国各地で演奏活動やレッスンをしている。アイルランド音楽への深い理解に裏づけされたリズムとリフトが際立つその演奏スタイルは定評がある。愛知県立芸術大学音楽学部卒業。



ケルティックハープ 長屋 梨沙 Risa Nagaya

ケルティック・ハープ奏者・講師。2001年よりアイルランド・スコットランドに渡り、伝統音楽とケルティックハープをA.Robertson、S.Steavensonらに学ぶ。愛知万博・上海万博でのアイルランド政府館での演奏、伊勢神宮、大学での公開講座でのレクチャーコンサート、メディア出演等、ケルトの国の文化と音楽を伝えるべく活動を行っている。



ギター 山本 哲也 Tetsuya Yamamoto

14歳からエレキギターを手にし、一時はハードロック・ジャズフュージョン等の活動に傾倒するも、2000年頃よりケルト・アイリッシュスタイルのギタリストに魅せられる。現在ではアコースティックのソロスタイルやインストラクターとして名古屋近郊を中心に全国にて活動中。軽快なダンス曲、繊細なエアー（バラード）など、独自のスタイルで魅了する美しい音色は近年、自身の尊敬する海外ギタリストであるアル・ペタウェイ、イェンズ・コムニックの両氏により高く評価されている。2016年9月、フィドル奏者小松大とのDuo Album「Years」を発表。またアイルランド人ミュージシャンコーマック・ベグリーとの共演も果たす。

英国展 ジェイアール名古屋タカシマヤ リニューアルグランドオープン記念 英国展2017 ~ Life with British Quality ~

~Life with British Quality~

3月29日(水)～4月3日(月) ※最終日は午後5時閉場

場所:ジェイアール名古屋タカシマヤ 10階催会場

アフタヌーンティーやガーデニングなどゆったりとした生活文化が息づく英国。一方で最先端のファッション発信の地でもあるロンドンはモダンでポップなデザインに溢れています。伝統的で上質な生活とトレンドの両方が混在した魅力あふれる英国を提案する「英国展2017」を今年もジェイアール名古屋タカシマヤで開催します。

英国伝統スイーツ“ブディング”を会場でお召し上がりいただけるほか、エリザベス女王が長年愛用するバッグや、アンティーク銀器、またロンドンで注目のデザイナー ケイティー・アリス氏によるかわいらしいキッチン用品など、英国気分を楽しめる雑貨とグルメが登場！

画像は、イメージです。



イギリスの思い出作文募集！

コンサートの中で朗読させていただきます。

今から約40年前の大学4年の夏、イギリスのブライトンで約2か月ホームステイした。1ドル308円の時代である。今でもヒースロー空港へ着陸する時、飛行機から見たイギリスの街並みの美しさをはっきり覚えている。ロンドンやケンブリッジなどへも観光で訪れたが、ドイツやスペイン等多くの国々の若者と一緒に英語を学び、授業が終わってからブライトンの海岸で、みんなで「英語」という共通語で語り合った日々が一番の思い出である。

テーマ:ロンドンやスコットランドなどイギリスへ行った旅行や留学の思い出

文字数:400～800字以内

申込期限:2017年2月28日(火) 締切

応募方法:メールもしくは郵送にて

宗次ホール「イギリスの思い出」係まで

メール noma@munetsuguhall.com

郵送 〒460-0008

名古屋市中区栄4-5-14

お問合せは、携帯電話080-1557-7743まで【野間】

■交通アクセス
地下鉄栄駅⑫ 番出口より東へ徒歩4分

